



千地申16号

「新型コロナウイルス感染拡大を防止し、安全で安心して業務ができる環境をつくり出す」 ための緊急申し入れに関する団体交渉を行う！ その①



1. 社員の発意によって車内消毒を行うことになった経緯を明らかにするとともに、責任の所在を明確にして、事故やトラブルを発生させないための事前説明を確実にすること。
また、希望できない社員を無理に従事させず、評価などの差別感が生れないように実施すること。

【会社回答】お客さまに安心して鉄道をご利用いただくために、
新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた取組みを行っているところである。

○ 車内消毒を行うことの目的・基本的な考え方について

- (組合) 社内の消毒をする目的を明らかにすること。
- (会社) お客様に安心していただき現在鉄道のご利用が落ち込んでいる中で、コロナ禍が収束した後に当社のご利用を促進すること、ウイルスを除去し、安全な車内を提供することが目的である。
- (組合) 安心を感じてもらうのは大切だ。しかし、感染しない・させないことが前提であるべき。感染のリスクは避けなければならない。
- (会社) 通常業務を行っていても感染リスクはある。リスク回避のためにマスクや手袋をつけ3密にならないような環境で消毒作業をしている。
- (組合) 社員の発意ということであるが、会社の予算を使い業務として行っている。
- (会社) 業務に対する責任の所在は、通常業務と同じように現場長にあり、現場の指揮命令系統に従って業務を行っている。 労災発生時等の責任の所在も現場長にある。しかし、支社も内容は把握しているし、サポートも行う。支社が通達を出して仕切ると現場がやりづらくなる。あくまで現場判断で、できる人数で、できる範囲で柔軟に取り組んでいる。
- (組合) 業務指示等出して、実施しているのか。例えば、高齢の家族と同居しているなど、リスクの高い業務には従事できない社員もいる。
- (会社) 希望した社員で実施するのが基本である。 管理者、内勤のみで実施している職場もある。管理者や内勤でも、担当業務が張っていたり、家庭の状況等で無理に消毒に行かせるようなことはしていない。
- (組合) 現場では様々な意見が出ている。具体的な作業の内容も分からなくて、不安を感じている人もいれば、作業内容が分かれば、作業を希望するという人もいる。スピード感も大切だが、始める前に、詳細な説明が必要であるべきだ。
- (会社) 説明は、職場に掲示しているので、読んでもらいたい。また、作業前には作業の内容について、必ず説明している。

○ 走行中の列車での消毒について

- (組合) 走行中の消毒はリスクが高いため、行わないこと。
- (会社) 折り返し場面での消毒に限定した場合とどちらが高リスクかを判断するのは、明確な根拠もないので、難しい。 千葉運輸区で走行中の列車で実施しているが、実際のところ、内房線の下りは、木更津に近くなれば社内の混雑が解消されてきて上りは木更津発車時が最も空いている状況であることから、空いている車内で消毒を行うこととした。
- (組合) 密を避けるために、空いている列車で行うのであれば、千葉駅東部電留線の留置車で行う方が良いではないか。
- (会社) 現場で判断して、千葉～木更津一往復の列車で実施することとなった。

その②へ続く